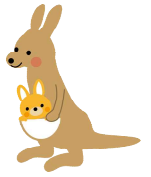




だっこ通信

第40号

2023. 11月発行



だ いじょうぶ・つ ながる・こ そだて



いい子って どんな子？



う～む
オンブー

親の言うことをよく聞いてくれる子だと思う。これからも親を困らせないでほしいな。



機嫌が良くて、あまりぐずらない子がいいわ。育てやすいのが一番よ！



うちの子はダダをこねるし、よく泣くし……。いい子とは言えないかも……。



「いい子」の定義は人それぞれあると思いますが、ダダをこねたり、わがママを言ったり、思い通りにいかなくて泣いたりする子も、実は「いい子」の資質を持っているんです。なぜなら、自分のやりたいことを表現したり、主張したりすることも、とても大切な能力だからです。



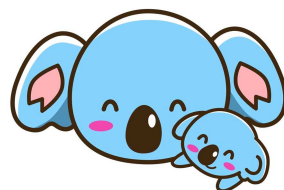
オンブーのつぶやき



確かに、手がかからず、親の期待に応えてくれる子は育てやすいよね。でも、小さいうちは自分の気持ちや思いを言葉にすることが難しいから、泣いたりぐずったりすることも多いんだ。親からすると育てにくいと感じてしまうけど、見方を変えると「**自分の考えを持ち、主張することができる子**」とも言えるんだよね。

子どもは日々さまざまなことを吸収し、成長している。全く同じではない。だから今は泣いてぐずっていたとしてもだいじょうぶ。大きくなればちゃんと判断ができるようになる。そう信じていることが、子どもをいい方向に成長させていくんだと思う。

大切なのは「いい子」とか「困った子」と決めつけないこと……かな。子どもの可能性は子どもの数だけある！その子なりの成長を信じて応援できる大人になりたいよね！



発行者：さくら市生涯学習課(担当 鈴木)